

米軍基地を自衛隊の管理下におけ！
米国の戦争を仕掛けるディープ・ステート、北京冬季五輪後に動き出す人民解放軍

『中国侵攻で機能不全に陥る日米安保』

(著者)西村幸祐 ロバート・D・エルドリッチ
(価格)1,650 円(税込)〈発売日〉2021 年 11 月 20 日 〈出版元〉ビジネス社

株式会社ビジネス社(東京都新宿区 代表取締役:唐津隆)は、新刊書籍『中国侵攻で機能不全に陥る日米安保』を 2021 年 11 月 20 日に発売いたしました。ぜひ、貴メディアにてご紹介いただけますと幸いです。

米軍基地を自衛隊の管理下におけ！

米国の戦争を仕掛けるディープ・ステート、
北京冬季五輪後に動き出す人民解放軍

- ◎中国共産党とディープ・ステートが手を結んでいる！？
- ◎アメリカの生き血をすすめる軍事産業
- ◎日本が報じない米国左翼の民主党批判
- ◎自衛隊は実戦では「戦えない軍隊」
- ◎宇宙戦争が優位なうちに台湾侵攻を狙う中国
- ◎八〇万人の中国人蜂起に二三万人の自衛隊で大丈夫か
- ◎中国への敵国戦力分析計画を誰が阻止したのか
- ◎憲法九条に反対していた昭和天皇
- ◎一九五二年に沖縄返還を検討していたアメリカ
- ◎真の日米同盟のために米軍基地は自衛隊の管理下におけ



◆目次

- プロローグ 軍事産業とディープ・ステートに蝕まれたアメリカ
- 第一章 民主党も共和党も変わらない米国の闇
- 第二章 日米の衰退は同時現象
- 第三章 日本を蝕む三つの幻想
- 第四章 中国侵攻、絶体絶命の日本
- エピローグ 米軍基地を自衛隊の管理下におけ！

著者：西村幸祐

批評家・関東学院大学講師。1952年、東京都生まれ。慶應義塾大学文学部哲学科在学中より『三田文学』編集担当。音楽ディレクター、コピーライター等を経て1980年代後半からF1やサッカーを取材、執筆活動を開始。2002年日韓共催W杯を契機に歴史認識や拉致問題、安全保障やメディア論を展開。『表現者』編集委員を務め『撃論ムック』『ジャパニズム』を創刊し編集長を歴任。一般社団法人アジア自由民主連帯協議会副会長

ロバート・D・エルドリッチ

1968年、米国ニュージャージー州生。リンチバーグ大卒(国際関係論)。神戸大学大学院法学研究科博士課程後期課程終了。政治学博士。2009年、在日海兵隊基地外交政策部次長就任。15年、退任。『沖縄問題の起源』『尖閣問題の起源』『トモダチ作戦』『トランプ政権の米国と日本をつなぐもの』など。第八回中曽根康弘賞などを授賞。

【お問い合わせ先】 株式会社ビジネス社 広報担当:松矢 〒162-0805 東京都新宿区矢来町114番地 神楽坂高橋ビル5F

E-mail : matsuyapress@gmail.com 携帯: 09072611982 TEL03-5227-1602 / FAX 03-52271603

著者への取材、企画ご協力、読者プレゼントご対応も承ります。